第 18 回日本看護学校協議会学会

■日　時：1 日目　平成 18 年 7 月 22 日（土）
　　2 日目　平成 18 年 7 月 23 日（日）
■会　場：1 日目　大阪中央公会堂（中之島）
　　所在地：〒530-0005　大阪府大阪市北区中之島 1-3-20　TEL：06-6208-844
　　2 日目　大阪済生会中津医療福祉センター・大阪済生会中津看護専門学校
　　所在地：〒530-0012　大阪府大阪市北区芝田 2-10-39　TEL：06-6372-8145
■学会長：齋藤　洋一（大阪府済生会中津医療福祉センター　センター長）

■テーマ：ともに育てよう キラッと輝く感性と技術
■プログラム

	学会 1 日目（22 日）	学会 2 日目（23 日）
午前	1. 開会式 2. 学会長講演「社会の要請に応える看護」 ～看護の歴史から学ぶこと～ 齋藤　洋一　大阪済生会中津医療福祉センター総長	1. 特別講演「これからの看護学教行政」 岩澤　和子 厚生労働省医政局看護課長補佐 2. 講演発表 口演　45 題　示説　20 題
午後	3. 会長講演「人間看護と感性」 山田　里津　日本看護学校協議会会長 4. 世界無形遺産「文楽」の講演および実演 豊竹　英大夫　講演「感性について（仮説）」 演目「お園～艶容女舞衣・酒屋の段より」 5. シンポジウム 「豊かな感性に支えられた確かな看護技術」 基礎教育の立場から　青山　ヒフミ 大阪府立大学看護学部教授 臨床の立場から　浅岡　希好 河崎会水間病院実習指導者 患者の立場から　桐畑　治 帝塚山学園高等学校教諭 他職種の立場から　小林　茂 大阪物療専門学校学科長 新人看護師の立場から　堀田　夕衣 大阪赤十字病院看護師	3. 分科会 7 領域に分かれ、臨地実習において日頃抱えている問題等の意見交換 4. 閉会式　表彰式